

2017（平成29）年度 第4回 ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会 議事要旨

日 時：2018年1月31日(水)14:30～16:00

場 所：国立遺伝学研究所 本館2階会議室

出 席：【所内】大久保委員長、荒木委員、岩里委員、井ノ上委員、相賀委員

【所外】青木委員、黒澤委員、野口委員、渡邊委員、小林委員

事務局：管理部（総務企画課長、研究推進チーム）

議 事：

審議事項

1. ヒトゲノム・遺伝子解析研究計画について

資料1-1から資料1-7に基づき、7件の計画について審議を行った。

以下5件について「承認」と判定した。

○受付番号 nig1709（新規）

申請者：豊田 敦

課題名：マルチオーム解析技術に基づく腸内環境評価系の構築

- ・分かりやすく実効性のある廃棄方法を検討することが望まれる。

○受付番号 nig1711（新規）

申請者：井ノ上 逸朗

課題名：ゲノム解析による Mayer-Rokitansky-Kuster-Hauser 症候群感受性遺伝子同定

○受付番号 nig1712（新規）

申請者：井ノ上 逸朗

課題名：次世代シーケンサーによる parkin の新規 modifier 遺伝子同定と機能解明

○受付番号 nig1713（新規）

申請者：井ノ上 逸朗

課題名：子宮内膜を起源とする子宮内膜関連疾患の病態解明を目的とした子宮内膜遺伝子解析研究

○受付番号 nig1714（新規）

申請者：井ノ上 逸朗

課題名：網羅的融合遺伝子探索に基づく新しい治療標的の同定

以下2件について「条件付承認」と判定した。

○受付番号 nig1710（新規）

申請者：豊田 敦

課題名：複雑な染色体構造異常の切断点に関する研究

- ・共同研究機関である藤田保健衛生大学で本計画の承認を受けた後に研究を開始すること。
また、藤田保健衛生大学の倫理審査結果通知書等の写しを本研究所ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会へ事前に提出すること。
- ・分かりやすく実効性のある廃棄方法を検討することが望まれる。

○受付番号 nig1715 (新規)

申請者：井ノ上 逸朗

課題名：皮膚悪性腫瘍における網羅的遺伝子発現解析

- ・ 共同研究機関である神戸大学で本計画の承認を受けた後に研究を開始すること。また、神戸大学の倫理審査結果通知書等の写しを本研究所ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会へ事前に提出すること。
- ・ 研究計画書の「10 提供を受けようとする試料・情報の種類と当該種ごとの量」に記載の試料の種類を正しく修正のうえ再提出すること。

以 上